

2019年7月29日

各位

会 社 名 セ グ エ グ ル ー プ 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 愛 須 康 之 (コード番号:3968 東証第一部) 問合せ先 取締役経営管理部長 福 田 泰 福 (TEL.03-6228-3822)

当社中核子会社ジェイズ・コミュニケーション インターネット分離でサイバー脅威に対処する SCVX が NTT スマートコネクト「Web アイソレーション」サービスに採用

当社中核子会社であるジェイズ・コミュニケーション株式会社(東京本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛須康之、以下ジェイズ・コミュニケーション)の自社製品SCVX(エス・シー・ブイ・エックス)が、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:白波瀬章、以下、NTTスマートコネクト)のSmartConnect Network & Security新規サービスメニュー「Webアイソレーション」に採用されましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

以上



2019 年 7 月 ジェイズ・コミュニケーション株式会社

インターネット分離でサイバー脅威に対処する SCVX NTT スマートコネクト「Web アイソレーション」サービスに採用

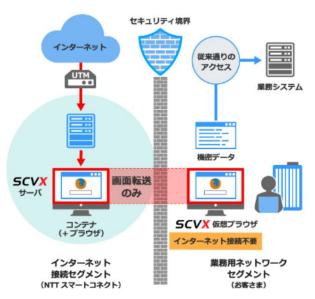


ジェイズ・コミュニケーション株式会社(以下ジェイズ・コミュニケーション 本社:東京都中央区新川、代表取締役社長:愛須 康之)自社製品 SCVX(エス・シー・ブイ・エックス)が、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:白波瀬 章、以下、NTTスマートコネクト)の SmartConnect Network & Security 新規サービスメニュー「Web アイソレーション」(提供開始日:2019年7月29日)に採用されましたので、お知らせいたします。

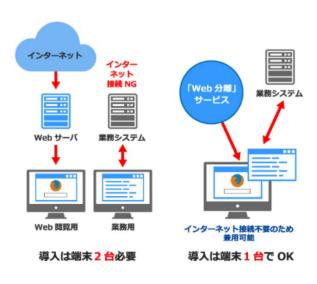
自治体や病院、銀行、製造業など機密情報を扱う業務システムは外部からアクセスできないプライベート環境に構築され、インターネット接続する環境と接続しない環境との間はPC やネットワークを物理的に分離する手法がとられてきました。一方、通常業務でのクラウドサービスの利活用も進み、物理的に分離した業務用PCとインターネット閲覧用PCの使い分けや、ファイルの共有等の利便性の悪さによる生産性の低下、インターネット閲覧用端末の一人一台の割り当てに伴う費用負担などの経営課題を抱えています。

このような状況を踏まえ、NTT スマートコネクトはインターネットに接続させない業務用 PC から、現在のセキュリティレベルを保ちつつ安全にインターネット接続できる環境を、SCVX を利用したクラウドセキュリティサービス SmartConnect Network & Security 『Web アイソレーション』で実現、NTT スマートコネクトならびに同グループ企業の顧客に対して提供いたします。

コンテナ技術を応用した 感染リスクを最小化する先進テクノロジー



2 in 1 でコスト削減



SCVX は、本件のようなクラウド型サービス基盤での活用を拡大し、今後 2 年間にて累計 60 万ユーザの突破を目指してまいります。

News Release



SCVX について

SCVX は、ジェイズ・コミュニケーション開発のパッケージソフトウェアです。Docker コンテナ技術をコアに利用し、インターネット分離環境の高い安全性を維持しながら、安価かつ高い利便性を目指し開発。2016年の販売開始から、全国32都道府県の自治体、教育機関(教育委員会など)、金融機関(銀行、証券、保険など)、医療機関(病院など)累計15万ユーザにご利用いただいております。

ジェイズ・コミュニケーション株式会社について

ジェイズ・コミュニケーションは、1995 年 4 月に設立された、ネットワークセキュリティ、ネットワークインフラ技術に特化した企業です。SCVX 等の自社開発に加え、ネットワークセキュリティに係るディストリビューション事業、インテグレーション事業、サービス事業を展開しています。

【お問い合わせ先】

ジェイズ・コミュニケーション株式会社事業推進本部 営業推進部 太田

TEL: 03-6222-5858

Mail: scvx_pr@jscom.co.jp

※SCVX 累計利用ユーザは出荷コアライセンス、同時アクセスライセンスから算出した利用ユーザ数です。

※本資料に掲載されている商品またはサービスなどの名称は、各社の商標または登録商標です。